

「昭和産業グループ サステナビリティ基本方針」の制定

～当社グループの持続的成長とサステナブルな社会の実現の両立を目指して～

昭和産業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦)は、本日開催の取締役会において、別紙の通り「昭和産業グループ サステナビリティ基本方針」の制定を決議しました。

この基本方針は、当社グループの持続的成長とサステナブルな社会の実現の両立を目指し、CSVの観点からESGに軸足を置いた経営を推進する方針を明確化するとともに、サステナビリティの重点課題である以下の3点に積極的に取り組んでまいります。

- ① 穀物を生み出す大地とその環境の維持
- ② 食を通じた社会的課題解決への貢献
- ③ ステークホルダーとのエンゲージメント推進

当社グループは多種多量の穀物を扱う「穀物ソリューション・カンパニー」として、食の源である穀物を生み出す大地とその環境を守り、穀物を余すことなく最大限に有効活用していくことにより、グループ経営理念である「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」の実現を目指してまいります。

・別紙: 「昭和産業グループ サステナビリティ基本方針」

以上

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当: 赤松

TEL: 03-3257-2042

(別紙)

昭和産業グループ サステナビリティ基本方針

昭和産業グループは、グループ経営理念「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」を実現するために、多種多量の穀物を扱う「穀物ソリューション・カンパニー」として、食の源である穀物を生み出す大地とその環境を守り、穀物を余すことなく最大限に有効活用していくことが社会的使命であり、責任であると考えています。

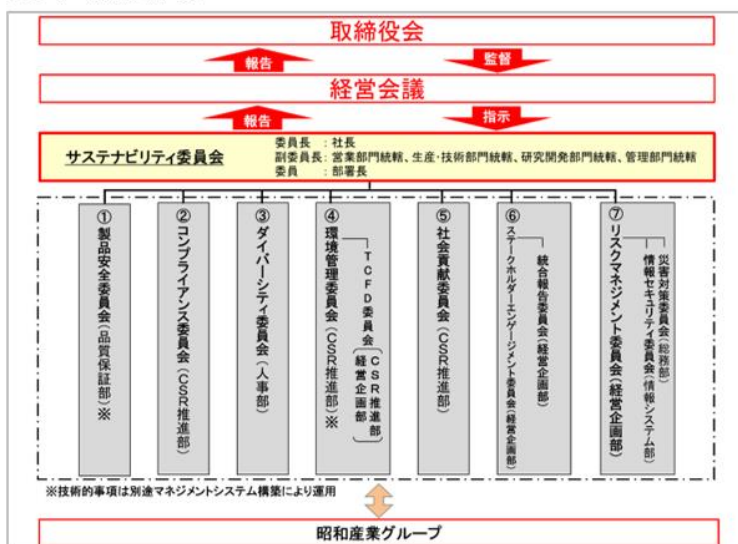
社会の公器としてこの責任を果たしていくために、サステナブルな社会の実現と当社グループの持続的な企業価値成長の両立を目指し、ESG 経営を推進してまいります。

昭和産業グループは、こうしたサステナビリティの取り組みとともに、全てのステークホルダーの皆様とのエンゲージメント深化を通して社会との共生を目指してまいります。

1. サステナビリティ重点課題

- ① 穀物を生み出す大地とその環境の維持
 - 1) 脱炭素社会の実現、2) 水資源の有効活用、3) 食品ロスの削減
- ② 食を通じた社会的課題解決への貢献
 - 健康・時短・簡便・おいしさなどの多様なニーズに対応する製品開発
- ③ ステークホルダーとのエンゲージメント推進
 - 企業の根幹をなす従業員の活躍に向けたダイバーシティと健康経営の推進

2. サステナビリティ推進体制



3. 情報開示

統合報告書、ホームページ、サステナビリティデータブック等により、適時適切な情報開示に努めてまいります。

昭和産業株式会社
制定：2021年11月26日